

渋谷区英語教育重点校 10周年
コミュニティ・スクール宣言

SHOTOK Junior High School
学校だより われら松濤中生

『生徒誰もが喜んで登校したくなる学校』『生徒誰もが喜んで英語を学びたくなる学校』『誰もが喜んで応援したくなる学校』
【教育目標】○自立 (Grow) ○尊重 (Respect) ○創造 (Create)

世界へ松濤中生
発行年月日 4月号
平成26年4月16日
(平成20年4月発行以来、通算67号)

渋谷区英語教育重点校10周年 新入生を迎え、新たな歴史を歩み始める 校長 鈴木富樹

4月8日火曜日、春らしいのどかな陽気のなか68名の新入生を迎え、全校生徒196名がそろい、26年度の学校生活が始まりました。入学から1週間がたち、1年生は緊張感もほぐれ、少しずつ学校生活になじんでいるようです。教員は、新たな3名とALT1名が加わり、職員室も変化しています。

さて、本校は平成16年度に渋谷区英語教育重点校となり、今年度が10周年となりました。スタート時は、どのような方法で英語教育を行うか、どんな学校にするかなど、当時の校長以下教職員がずいぶん苦勞したようです。以来、多くの教職員や卒業生、保護者、地域の方々のご努力のもと、現在に至っています。

本校のように英語や国際理解教育に力を入れている公立学校は、全国をみても稀有(けう)と言えます。



それだけに、入学する生徒にはこの環境を生かし、熱心に勉学に励み、様々な成果と実績

をあげてほしいと思います。また、この学校が今の環境を維持し、多くの方々の支持を得ていくためにも、私たち教職員はSAMS協議会とともに、先人の知恵と汗で築いた伝統や歴史を引き継ぎ、そこに新たな創造性を加えた学校づくりをめざしていくことが大切と考えています。

ところで、この10年間の歩みで共通した課題は、思春期の難しさに加え、多くの小学校から集まる生徒間の人間関係づくりの難しさでした。学校生活の充実、人間関係にも影響されることから、特にいじめや暴力行為等を否定し、予防するために様々な取組を行ってきました。その結果、自己理解や他者理解を通して、相互理解を深め、自分を素直に

表現できる生徒を育成するためには、生徒自身がよく考えて他者と関わることを、「アンガーマネジメント」の学習をすることが必要だということになりました。

こうして、本校では、スクールカウンセラーの佐藤恵子先生の力をお借りし、今から2年3カ月前から「アンガーマネジメント」の授業を行い、実践的に研究を進めてきました。現在、人間関係を豊かにし、安定した心で生活ができるためには、生徒だけでなく、教職員も「心を耕す」ことが大切ととらえ、「アンガーマネジメント」の研究に取り組んでいます。来年2月6日には、渋谷区内外の教員、保護者にも授業を公開するとともに、研究内容を発表し、ご意見をいただくことにしています。



今私たちは、コミュニティ・スクールを運営する松濤中SAMS協議会の理解と支援の下で、これから先の10年を考えた学校づくりを進めるよう強い決意をしています。今年度も、一人一人の生徒の学校生活の充実をめざし、皆さんと共に歩んでいきたいと思いません。どうぞよろしくお願いいたします。

SAMS協議会からのご案内

*渋谷区英語教育重点校10周年を記念し、希望者を対象に夏季English Campを開催します。詳細は、一次案内をお子さんに配布し、4月26日土曜日授業午後の保護者会で二次案内を配布し、説明させていただきます。

お知らせ

◆4月26日(土)土曜日公開授業
午前：全校道徳(同窓生：小林幹育様：渋谷駅「明日の神話」を誘引した方)
午後：保護者会

<<<< 平成26年度 教職員異動 >>>>

《 転 出 》お世話になりました。お元気で活躍ください。		
主幹教諭	儘田 淳	大田区立蓮沼中学校へ
主任教諭	中島 康一	葛飾区立奥戸中学校へ
教 諭	高橋 恵子	渋谷区立代々木中学校へ
A L T	ミカ・ソ・フィリップ	退職（オーストラリアへ帰国）
《 転 入 》頑張ります。よろしくお願いいたします。		
主幹教諭	大内 弘全	渋谷区立鉢山中学校から
主任教諭	滝澤 明美	町田市立町田第三中学校から
主任教諭	後藤 郁夫	町田市立金井中学校から
A L T	タイラー・イトン	新規採用（アメリカ・カリフォルニア出身）

<<<<< 平成26年度 教職員組織 >>>>> 一年間、よろしくお願いいたします。

校 長 : 鈴木 富樹 (再任用)			副校長 : 仙北屋正樹		
主幹教諭 : 杉本 卓			徳植 正喜 大内 弘全		
主任教諭: 岡田 綾子 岸田 純子 田中 美和			滝澤 明美 後藤 郁夫		
<教 務 主 任> 杉本 卓			<生活指導主任> 大内 弘全		
<進路学習主任> 徳植 正喜			<保 健 主 任> 山本 貴子		
第 1 学年		第 2 学年		第 3 学年	
滝澤 明美 (国語)学主・A組担任		岸田 純子(英語)学主・A組担任		岡田 綾子 (英語)学主・A組担任	
前川 卓哉 (英語) A組担任		角田 晃一 (理科) A組担任		安部 雄太 (保体) A組担任	
杉本 卓 (数学) B組担任		田邊真由美 (美術) B組担任		田中 美和 (数学) B組担任	
後藤 郁夫 (理科) B組担任		安江 亮佑 (国語) B組担任		大橋 昌代 (音楽) B組担任	
山本 貴子 (養護)		大内 弘全 (社会) A B 副担任		徳植 正喜 (技術) A B 副担任	
アンディ・ヒンキンソン (英・家)		ニック・ウエスト (英・美)		ライオン・カーター (英・体)	
タイラー・イトン (英・音)					
主任養護教諭		山本 貴子			
事 務 室		加藤 昭洋 戸澤 康博			
用務主事		谷口 紳江 松本 芳暁			
調理主事		西野 暁 植野 浩 杉野 里美			
講 師 : 壬生 順子 (家庭) 澤邊 裕之 (理科) 高橋平之介 (保体) 前沢 洋一 (社会)					
特別支援教育学習指導員 : 速水 圭子					
スクールカウンセラー : 佐藤 恵子					
外国人指導助手 (A L T) : アンディ・ヒンキンソン (英・家) タイラー・イトン (英・音)					
ニック・ウエスト (英・美) ライオン・カーター (英・体)					
英語コーディネーター : 今井 愛華					
< 4 月 1 5 日現在の生徒数>					
1 学年 6 8 名、2 学年 6 3 名、3 学年 6 6 名、生徒合計 1 9 7 名					

<<< 平成26年度 SAMS協議会メンバー >>>

会長：選出中		副会長：選出中	
大石 隆士（町会）		鳥居 國廣（大向地区体育会）	
檜村 淳（町会）		野口 基子（施設開放委員会）	
伊藤 福子（町会）		中富 光春（民生児童委員）	
藤澤起美子（青少体大向地区委員会）		星野佐世子（本校卒業生）	
五月女唯雄（同窓会）		銘苅三重子（PTA会長）	
菱沼希美代（PTAOB会・松濤 HANDS）		松坂ヒロシ（早稲田大学教授）	
上林 直子（PTA役員）		沼田 宗純（東京大学助教授）	
徳満 哲夫（神南小学校長）		猪瀬 賢一（指導室統括指導主事）	
鈴木 富樹（校長）		仙北屋正樹（副校長）	
大内 弘全（主幹教諭）		今井 愛華（英語教育コーディネーター）	

● 転入された先生方から一言いただきました。

◇近隣の渋谷区立鉢山中学校からまいりました。大内弘全（おうちひろまさ）と言います。さて、どんな経験のある先生でも新しい学校は不安なものです。着任そうそう、子どもの人懐っこい笑顔、大きな声のあいさつ、一気に不安はなくなりました。これまでの松濤中のよき伝統だとお聞きしました。今後は、私も松濤中の一員として子どもの成長の一助となるようにがんばりますので、よろしくお願いいたします。（大内先生）
◇前任校の町田市立金井中学校は、周囲に畑が残り里山的な風景がみられるのどかな雰囲気为学校でした。久々に、都心部の学校に来て少しカルチャーショックを受けていますが、生徒と一緒に頑張りたいと考えています。（後藤先生）
◇始業式に初めて会った2・3年生の落ち着いた態度と、校歌や「マイバラード」の大きな声に、松濤中のパワーを感じました。1年生とともに、前向きに発信していきたいです。よろしくお願いいたします。（滝澤先生）